



大将陣公園横の感染性廃棄物などの産業廃棄物 処理事業に関する調査特別委員会 報告

住民から産廃施設がつくられることに不安の声がありました。

議会としても、桂川町にとって重要な課題と考え、昨年12月7日、調査特別委員会を設立しました。

12月15日、「産業廃棄物焼却施設の建設に不許可を求める意見書」を採択し、福岡県知事にこの意見書を提出しました。

今年に入って、2月5日、議員と執行部の研修を行いました。講師は産廃問題に詳しい八尋信英先生にお願いしました。

何度か県庁を訪問し、状況について尋ねました。また、資料請求も行いました。

一方、産廃施設建設予定地に近い8地区の区長さんたちは、産廃の問題点について独自に学習してこられました。

4月20日、その8区の区長さんと議員で、取り組みの交流を行い、八尋先生に問題提起をしていただきました。

その中で、各地の事例研究、廃掃法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）の学習が必要と述べられました。

5月17日、調査特別委員会を開き、今後の活動のために相談できる弁護士や専門家チームが必要であることを確認しました。

議会の確認を井上町長に伝え、町としての取り組みをお願いしました。

この問題は、これからが重大な局面となると思われます。住民・町・議会が一体として活動できるように、調査特別委員会も取り組んでいきます。

町道笹尾2号線（笹尾1区）災害復旧工事 総務経済建設委員会現地視察

この町道は昨年7月、梅雨の豪雨により道路法面が崩壊し、通行止めになっていました。現在は工事が終わり通行制限も解除されています。

工事については例年に無い春先の悪天候や法面の長い既設ブロックとの取り付け工事対応のため、3月末までの工期を2カ月ほど延長し、5月に完了しています。



一般質問（6月定例会）



吉川紀代子議員

有機フッ素化合物（PFAS）について

問 水質検査の委託先名と委託料は。

答（水道課長） 公益財団法人北九州生活科学センター。令和6年度は約640万円。

問 検査対象と回数は。

答（水道課長） 浄水場で処理された水道水を土師保育所・瀬戸公民館・桂川東小学校・中屋集会所で採水し、年1回検査を実施。

問 地下水の検査は。

答（水道課長）行っていない。

問 水質検査一覧に表示してあ

る5ナノグラム未満の詳細は。

答（水道課長） 正確な数値が測れないので未満と表示してある。

問 町内で有機フッ素化合物を製造・販売・使用している企業の有無は。

答（水道課長） 関係所管等に問い合わせたが正確には把握できない。

桂川町商工会登録企業にはフッ素関連の企業は無い。

問 水質検査結果に対する町長の見解と今後の対策は。

答（町長） 検査結果は国の目標値を下回っており問題はない。今後も細心の注意を払い検査を行う。

桂川町地域公共交通計画の内容について

問 高齢者と地域公共交通計画との関係は。

答（企画財政課長） 桂川町の公共交通の維持・確保に取り組んで行くことを目的に策

定したもので、高齢者も対象。

問 タクシー料金補助実施の前倒しは。

答（企画財政課長） 条件が整い次第、実施したい。

問 福祉バスの町外施設運行は。

答（健康福祉課長） 福祉バスの役割としては、町内の中心への移動を支える交通・町内4地域の移動を支える交通・民間路線バス等の補完を行う交通とされている。このことも含め、町外施設への運行を検討する必要がある。

小中3校体育館のエアコン設置について

問 町内3校の体育館へのエアコン設置は。

答（学校教育課長） 夏場の体育館利用にあたっては、十分な換気や大型扇風機を使い熱中症対策を行っている。

災害時における体育館開設では、業者との協定でスポットクーラーの設置で対応できる。

学校給食費無償化について

問 町内3校の給食費完全無償化は。

答（町長） 段階的に進めたい。

※文字数制限により「農業政策」「大将陣公園横産廃問題」は未掲載



大塚和佳議員

大将陣公園横の産業廃棄物焼却場問題について

問 3月議会で、個人的には反対のことだったが、現在の桂川町としての対応は。

答（町長） 絶対反対。

問 議会が特別委員会を作つて弁護士・専門家を要望していたが、弁護士と契約をした前日までに、議会へなぜ報告をしなかったのか。

答（町長） 行政報告でしている。

問 住民から弁護士への相談はできるのか。

答（町長） 時間が取れば可能。

問 専門家の招へいと予算は。

答（町長） 勉強会は必要。予算についても必要に応じて対応する。

幼保連携型「認定こども園」の建設について

問 桂川小学校の運動場横に決定した理由は。

答（町長） 決定はしていない。

問 基本設計等の予算は。

答（子育て支援課長） 4,8337万円。

問 土居1区の要望書にある「住民説明会の開催時期」は、今月中か来月か。

答（町長） 開催時期の回答はできない。

問 入札等の計画は。

答（町長） 調査・検討の状況を確認しながら考慮する。

駅舎内の観光案内について

問 昨年度実施するとのことであつたが。

答（建設事業課長） 今年度はサイン計画は予算化していないが観光マップは予算化している。

桂川駅北側と南側の開発について

問 北側道路を拡張することで、王塚古墳の入場者が増えるのか。

答（町長） 今の状況よりは増える。

問 今年度の北側道路拡張計画と予算及び来年度以降は。

答（建設事業課長） 今年度は原田工務店の点滅信号まで測量・調査を行う。予算は800万円。来年度以降は工事着工の予定。

問 南側道路から豆田橋へ行くための踏切を、車2台が離合できるようにするため、北側道路拡張の予算を使ってはどうか。

答 (町長) 要望として受け止める。

桂川町誌編さんについて

問 編集委員等の選定は。

答 (企画財政課長) ライターによる執筆。

住民票等のコンビニ交付について

問 県内の状況は。

答 (住民課長・税務課長) 住民票等は87%、所得証明等は60%で、飯塚市と嘉麻市は実施している。

問 実施できない理由は。

答 (住民課長) 業者が行政システムDX化対応のため、令和8年度以降でないと実施できない。

※文字数制限のため「福祉バスと予約乗り合いタクシー及び近隣市町村、公共交通機関等との連携」「防災」「消滅可能性自治体からの脱却理由」は未掲載



杉村明彦議員

公園整備について

問 桂川町で遊具の設置してある公園は。

答 (健康福祉課長) 42カ所の公園のうち、31カ所。

問 近年では危ない遊具は撤去する傾向にあるが、インクルーシブ(※)遊具という安全な遊具がある。

王塚古墳の広場や住民センターの広場等、子どもたちが集まりやすいところに作っては。

答 (教育長) 多様性への相互理解を深め、インクルーシブな地域社会の構築につながるという現在の社会情勢から鑑み

ても必要な視点である。

駐車場や段差の解消、トイレの工夫や公園の外に出ない仕組みづくり、保護者が見守りできる設備の設置及び管理人の配置も重要な要素となる。

答 (町長) 公園整備、遊具の設置等の必要性は大いに感じている。特に、子どもたちが元気に遊ぶ姿は、とても清々(すがすが)しさを感じる。

これまでも現場の実情を調査するなど検討してきたが、抜本的な対策には至っていない。

今後、インクルーシブ遊具等も念頭に置きながら検討したい。

※インクルーシブ：あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう援護し、社会の構成員として包み、支え合うという社会政策の理念。

行政区(自治会)の加入率について

問 現在の桂川町の行政区の加入率は。

答 (総務課長) 令和4年度は、76.21%。

問 行政区を設置する目的は。

答 (総務課長) 行政区とは、その地域に暮らす人々が自ら結成し、自主的な運営を行っている任意の団体のことで、共に協力し合いながら、地域を住み良くしていくことを目的に設置をしている。

問 コロナ禍で地域コミュニティの機能が低下している。対応策は。

答 (町長) 大変難しい課題である。

行政区に強制的に加入させることはできないのが現実。このため、住民の多様性を尊重し、対応することが求められるが、個人の自由と地域社会のコミュニティづくりという2つの価値観が両立できる環境をつくることが求められる。

これからの日本社会全体の課題であると思う。



柴田正彦議員

大将陣公園横に計画されている産業廃棄物処理施設について

問 現状は。

答 (建設事業課長) 風向計を使った環境調査と水路の付け替え申請の動きがある。

問 桂川町住民の取り組みは。

答 (町長) 計画予定地周辺の8行政区において、反対の署名活動が行われており、町に提出したいとの申し出を受けている。

問 町内に産廃施設ができることが発覚して、ずいぶん経つ。井上町長の認識も変わってきたのでは。

答 (町長) 現在計画されている産廃施設の建設には絶対

反対である。

問 県知事や県議会への働きかけは。

答 (町長) 知事や担当部長には現状を説明し、町としては反対であると言っている。

また、県議会議長に、桂川町長名で嘆願書を直接手渡した。

問 桂川町では、議会が「住民の健康と福祉をまもり、住民の声を政治に活かすため、住民の同意のない限り、産業廃棄物焼却施設の建設に反対する」という意見書を県に提出した。

また、産廃施設の近隣8区の区長さんは勉強会を続け、産廃施設の問題点を明らかにし、それぞれで反対の署名を集められている。

町も、弁護士に相談できる体制をつくった。

桂川町では、町民・議会・町が一体となって動くこととする状況にある。

気になるのは飯塚市。動きが見えない。

確かに産廃施設の建設予定地は桂川町にある。しかし、飯塚

市の大将陣公園のすぐ横で、建設予定のグランドゴルフ場のすぐ近く。だから、亡くなった片峯市長は「ここに産廃施設がつくられることは、ゆゆしき問題だ」と言われた。

現、武井政一飯塚市長とは、産廃施設の問題について、どのような話をしているのか。

答 (町長) 現状や桂川町の考えについて話し、お互いに連携して取り組もうと確認している。最近では、改まった協議はしていない。

問 ぜひ、飯塚市と話し合っていくことができる体制を作ってほしい。

答 (町長) 状況を注視しながら、適切に対応したい。

※文字数制限のため他は未掲載

○6月定例会の様子
桂川町HP「議会」で、
ご覧になれます。

○9月定例会予定
9月3日、9月20日
(一般質問は9月19・20日)

つづやき

うしろすがた

学校に通う後姿を見て

小中学生の通学見守りと交通安全を願い、都合のつく限り通学日の朝立ちを行っています。

朝立ちしている場所は、桂川小学校横の旧土居団地跡地駐車場出入口の横断歩道です。小中学生は元氣よく挨拶し、それぞれの学校へ通って行きます。

心配するのは、小中学生を送る車のマナーと渋滞です。

渋滞の主な原因は、

(一) 駐車場出入口付近の駐車車禁止エリア内での降車によるもの。

(二) 横断歩道で停車し、車から降りた小中学生が横断するまで停車することによるもの。

雨の日の午前八時過ぎは特に渋滞しています。これからこの駐車場は、幼稚園と保育園を併設する計画が進められています。

今日も雨の中、小学生が元氣よく歩く後姿を見てみると、通学の基本をもつ一度考えなければいけないのではないのでしょうか。

竹本慶吉



6月定例会 議案等の審査結果



○：賛成 ●：反対 欠：欠席

件名		結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			林英明	下川康弘	柴田正彦	杉村明彦	大塚和佳	吉川紀代子	北原裕丈	竹本慶吉	原中政廣	青柳久善
承認第5号	桂川町税条例の一部を改正する条例の制定（専決）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第6号	桂川町税条例の一部を改正する条例の制定（専決）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定（専決）について	賛成多数可決	/	○	●	○	○	●	○	●	○	○
承認第8号	損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第9号	令和5年度桂川町一般会計補正予算（専決第5号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第10号	令和5年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（専決第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第11号	令和5年度桂川町土地取得特別会計補正予算（専決第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第12号	令和5年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（専決第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第13号	令和5年度桂川町水道事業会計補正予算（専決第2号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第14号	令和6年度桂川町一般会計補正予算（専決第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	桂川町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	桂川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和6年度桂川町一般会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和6年度桂川町土地取得特別会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	賛成多数可決	/	○	●	○	○	●	○	○	○	○
議案第23号	令和6年度桂川町水道事業会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	令和5年度桂川町一般会計繰越明許費繰越計算書について	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
報告第4号	令和5年度桂川町水道事業会計予算繰越計算書について	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

（追加議案）

意見書案第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2025年度政府予算の策定を求める意見書（案）について	全員賛成可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---------	---	--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---